

井上靖と台風

関東大震災をこえて—久米正雄

関東大震災と葛西善蔵

前田晁 加藤武雄からの震災見舞い

天災地変と詩歌

3.11

文学にみる浅間山噴火と千曲川氾濫

原阿佐緒と震災詠 —大正十二年九月一日の記—

天災を綴る —福井ゆかりの作家と天災—

文学にみる震災資料展

関東大震災と川端康成

齋藤貢詩集『夕焼け売り』をめぐる

司馬遼太郎と阪神淡路大震災

天災地変と文学

田辺聖子の震災記

花袋が見た災害

歴史地震—被災の記憶—

紙芝居『稲むらの火』—津波から村を守った男—

文人たちの震災

和合亮一展—僕はみんなの想いを空へ届けたい

森鷗外文学に見る天変地異

森鷗外と明治・大正の災害

小説『ハリケーン』を中心に

吉村昭と震災小説

中也の関係者が語る関東大震災Ⅱ

震災を書く

関東大震災と菊池寛

3.11 林芙美子記念館からのメッセージ

上林暁の書いた南海トラフ地震

武者小路実篤と関東大震災

寺田寅彦と地震 8

関東大震災と神奈川

熊本地震 復興と応援エール

文学館からのメッセージ

この全国文学館協議会の共同展示は、二〇一一年三月一日の東日本大震災を契機に開催されました。死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、当時の会長中村稔氏の提案に賛同した文学館が二〇一三年三月一斉に展示を始めました。

東日本大震災は、地震・津波という自然災害に加えて、原子力発電施設のメルトダウンによる放射能汚染が深刻な影響を多方面に与えました。汚染水の処理も今だにコントロールできず、廃炉の具体的な方策も進捗していません。

二〇一九年一〇月、台風一九号は豪雨と強風を連れて伊豆半島へ上陸し、太平洋側を北上しました。台風によって千曲川、那珂川、阿武隈川が氾濫し、一〇〇余名の人が亡くなり、二〇都県六万四〇〇〇棟が浸水し、凶書や文化財も泥水に漬り、農林水産業は二五〇〇億を超える甚大な被害を受けました。復興途上の東北地方は再度のダメージを受けております。

人は過酷な体験を、記憶から消し去ろうとします。そうでなくても記憶は時間に洗われ変容し、忘却していきます。

多くの表現者が天災地変を直視し、多彩な表現を紡ぎ出してきました。それらの表現を収集し、展示し、保存していくことも文学館の使命であると考えます。

ここに全国文学館協議会の各館は、この未曾有の大災害を直視し、記録に止め、死者たちへの鎮魂と哀悼、被災者への慰謝とコミュニティの復興を願って、共同展示を開催いたします。

二〇二〇年一月

全国文学館協議会 2019 年度共同展示 3.11 文学館からのメッセージ

この全国文学館協議会共同展示は、2011 年 3 月 11 日の東日本大震災を契機に開催されました。

死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、

当時の会長中村稔氏（詩人・弁護士）の提案に賛同した文学館が 2013 年 3 月に一齐に展示を始めました。

第 8 回目を迎える本年は全国 32 の文学館で開催いたします。

	館名	企画名	開催期間	所在	電話番号
北海道	井上靖記念館	井上靖と台風	3/1(日)～3/31(火)	旭川市春光5条7丁目	0166-51-1188
青森	青森県近代文学館	関東大震災と葛西善蔵（パネル展示）	2/28(金)～3/25(水)	青森市荒川字藤戸119-7 （青森県立図書館2階）	017-739-2575
岩手	日本現代詩歌文学館	天災地変と詩歌	3/1(日)～3/31(火)	北上市本石町2-5-60	0197-65-1728
宮城	原阿佐緒記念館	原阿佐緒と震災詠 一大正十二年九月一日の記一	3/1(日)～3/31(火)	黒川郡大和町宮床字八坊原19-2	022-346-2925
	仙台文学館	文学にみる震災資料展	2/28(金)～4/5(日)	仙台市青葉区北根2-7-1	022-271-3020
福島	いわき市立草野心平記念文学館	齋藤貢詩集『夕焼け売り』をめぐって	3/1(日)～3/31(火)	いわき市小川町高萩字下夕道1-39	0246-83-0005
	郡山市こおりやま文学の森資料館	天災地変と文学	3/7(土)～3/29(日)	郡山市豊田町3-5	024-991-7610
群馬	田山花袋記念文学館	花袋が見た災害	3/7(土)～3/29(日)	館林市城町1-3	0276-74-5100
	群馬県立土屋文明記念文学館	紙芝居『福むらの火』一津波から村を守った男一	2/29(土)～3/22(日)	高崎市保渡田町2000	027-373-7721
	水と緑と詩のまち 前橋文学館	和合亮一展～僕はみんなの想いを空へ届けたい	2/8(土)～未定	前橋市千代田町3丁目12-10	027-235-8011
東京	文京区立森鷗外記念館	森鷗外と明治・大正の災害（パネル展示）	3/1(日)～4/5(日)	文京区千駄木1-23-4	03-3824-5511
	吉村昭記念文学館	吉村昭と震災小説 —『三陸海岸大津波』と『関東大震災』を中心に—（トピック展示）	前期 2/21(金)～4/15(水) 後期 4/17(金)～6/17(水)	荒川区荒川2-50-1 （ゆいの森あらかわ内）	03-3891-4349
	日本近代文学館	震災を書く	2/29(土)～3/28(土)	目黒区駒場4-3-55	03-3468-4181
	新宿区立林芙美子記念館	3.11林芙美子記念館からのメッセージ	3/1(日)～4/7(火)	新宿区中井2-20-1	03-5996-9207
	調布市武者小路実篤記念館	武者小路実篤と関東大震災	前期 2/1(土)～3/8(日) 後期 3/14(土)～4/19(日)	調布市若葉町1-8-30	03-3326-0648
神奈川	神奈川近代文学館	関東大震災と神奈川	2019/12/7(土)～3/8(日)	横浜市中区山手町110	045-622-6666
	鎌倉文学館	関東大震災をこえて—久米正雄	3/7(土)～4/12(日)	鎌倉市長谷1-5-3	0467-23-3911
山梨	山梨県立文学館	前田昇 加藤武雄からの震災見舞い 1923(大正12)年9月14日付	3/10(火)～6/7(日)	甲府市貢川1-5-35	055-235-8080
長野	軽井沢高原文庫	文学にみる浅間山噴火と千曲川氾濫	3/1(日)～4/20(月)	北佐久郡軽井沢町長倉202-3	0267-45-1175
福井	福井県ふるさと文学館	天災を綴る 一福井ゆかりの作家と天災一	2/21(金)～4/12(日)	福井市下馬町51-11 （福井県立図書館内）	0776-33-8866
大阪	茨木市立川端康成文学館	関東大震災と川端康成	1/17(金)～3/31(火)	茨木市上中条2-11-25	072-625-5978
	司馬遼太郎記念館	司馬遼太郎と阪神淡路大震災	1/7(火)～3/15(日)	東大阪市下小阪3-11-18	06-6726-3860
	大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館	田辺聖子の震災記	2/29(土)～4/20(月)	東大阪市菱屋西4-2-26 大阪樟蔭女子大学図書館内	06-7506-9334
	与謝野晶子記念館	歴史地震—被災の記憶—（パネル展示）	2/19(水)～3/16(月)	堺市堺区宿院町西2丁目1番1号 （さかい利晶の社内）	072-260-4386
兵庫	姫路文学館	文人たちの震災	3/1(日)～3/31(火)	姫路市山手町84	079-293-8228
島根	森鷗外記念館	森鷗外文学に見る天変地異 ／平成25年津和野町豪雨災害の記録	3/3(火)～4/5(日)	鹿足郡津和野町町田 1238	0856-72-3210
岡山	吉備路文学館	小説『ハリケーン』を中心に 一高嶋哲夫のメッセージとは一	3/3(火)～5/31(日)	岡山市北区南方3-5-35	086-223-7411
山口	中原中也記念館	中也の関係者が語る関東大震災Ⅱ	2/26(水)～3/22(日)	山口市湯田温泉1-11-21	083-932-6430
香川	菊池寛記念館	関東大震災と菊池寛	3/1(日)～3/31(火)	高松市昭和町1-2-20	087-861-4502
高知	上林暁文学館	上林暁の書いた南海トラフ地震	3/1(日)～3/14(土)	幡多郡黒潮町入野6931-3	0880-43-2110
	高知県立文学館	寺田寅彦と地震 8	3/1(日)～2021/2月末	高知市丸ノ内1丁目1	088-822-0231
熊本	くまもと文学・歴史館	熊本地震 復興と応援エール	3/11(水)～5/5(火)	熊本市中央区出水2丁目5-1	096-384-5000

展示の詳細、休館日、開館時間、アクセス等につきましては、各館にご確認ください。